

財政健全化計画等執行状況報告書

1. 基本的事項

団体名	富山県滑川市	会計名	水道事業会計
承認年度	平成19年度		

2. 判定結果

項目	計画最終年度(又は改善額合計)			計画前年度実績(又は補償金免除額)		類型
	目標値	実績値	乖離値	実績値	乖離値	
① 地方債現在高						
② 実質公債費比率						
③ 職員数	7.0	6.0	1.0	7.0	1.0	a
④ 改善額	37.0	-7.0	▲ 44.0	13.0	▲ 20.0	c
⑤ 公営企業債現在高	2370.0	2350.0	20.0	2040.0	▲ 310.0	a
⑥ 累積欠損金比率						
総合判定						c

3. その他

(i) 計画及び前年度執行状況の公表状況

計画:平成19年11月 公表 (HP) 広報紙・その他【 】)
 執行状況:平成23年11月 公表 (HP) 広報紙・その他【 】)

(ii) 計画及び前年度執行状況の議会への説明

計画:平成19年11月 説明
 執行状況:平成 年 月 説明

(iii) 平成24年度提出予定の旧資金運用部資金の補償金免除繰上償還に係る財政健全化計画等

- 財政健全化計画
- 公営企業経営健全化計画
- 水道事業 ()
 - 工業用水道事業
 - 都市高速鉄道事業
 - 下水道事業 ()
 - 病院事業
 - 介護サービス事業
- 提出予定なし

(iii)実績値が計画目標値に届かない理由及びやむを得ない事情についての検討事項

Blank area for (iii)実績値が計画目標値に届かない理由及びやむを得ない事情についての検討事項

(iv)改善に向けた取組及び今後の見通し

Blank area for (iv)改善に向けた取組及び今後の見通し

(v)改善方針の進捗状況

Blank area for (v)改善方針の進捗状況

団体名	富山県滑川市
会計名	水道事業会計

類型	C
----	---

④ 改善額

(i) 推移表

(単位:百万円)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	改善額合計	補償金免除額
計画目標値(A)	2	7	10	9	9	37	13
実績値(B)	-11	22	-7	-8	-3	-7	
乖離値(C) (B-A)	▲ 13.0	15.0	▲ 17.0	▲ 17.0	▲ 12.0	▲ 44.0	▲ 20.0
乖離率(D) (C/A)	-650.0%	214.3%	-170.0%	-188.9%	-133.3%	-118.9%	-153.8%

(ii) 要因分析

計画最終年度における未達成の要因	影響額(単位:百万円)						備考	やむを得ない事情
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	合計		
下水道工事等に伴う受託工事費の増加	4	5	9	5	5	28		16
下水道工事等に伴う資産減耗費の増加	1	5	6	8	15	35		16
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
合計	5	10	15	13	20	63		
うち、やむを得ない事情	5	10	15	13	20	63		

(iii)実績値が計画目標値に届かない理由及びやむを得ない事情についての検討事項

下水道受託工事等に伴う配水管布設替工事(3条受託工事)の増加及び資産減耗費の増加などにより、維持管理費等にかかる改善額が減少したため。下水道工事等はライフラインの整備として不可欠な事業であるとともに、4条資本的支出においては、下水道工事の施工に合わせた老朽管の布設替は、建設コストの縮減につながっている。

(iv)改善に向けた取組及び今後の見通し

引き続き未収金の徴収対策の強化に努めるとともに、維持管理や工事コストの縮減に努める。

(v)改善方針の進捗状況

平成23年4月から市税等徴収対策室が設置され、水道料金の徴収については、効率的・効果的な方法の検討を協議しているところである。また、平成23年度からは、給水停止の実施回数を増やし(3回/年⇒4回/年)、未納対策の強化に努めている。その他、維持管理費の削減については、必要な管路整備を精査するなどして削減に努めている。

団体名	富山県滑川市
会計名	水道事業会計

類型	a
----	---

⑤ 公営企業債現在高

(i) 推移表

(単位:百万円)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	計画最終年度 (平成23年度)	計画前年度 (平成18年度)
計画目標値(A)	1,950	2,080	2,108	2,338	2,370	2,040
実績値(B)	1,950	2,106	2,281	2,338	2,350	
乖離値(C) (A-B)	0	▲ 26	▲ 173	0	20	▲ 310
乖離率(D) (C/A)	0.0%	-1.3%	-8.2%	0.0%	0.8%	-15.2%

(ii) 要因分析

計画最終年度における 未達成の要因	影響額(単位:百万円)					備考	やむを得ない 事情
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度		
合計	-	-	-	-	-		
うち、やむを得ない事情	-	-	-	-	-		

(iii)実績値が計画目標値に届かない理由及びやむを得ない事情についての検討事項

Blank area for response to (iii)

(iv)改善に向けた取組及び今後の見通し

Blank area for response to (iv)

(v)改善方針の進捗状況

Blank area for response to (v)